



山形県鶴岡市生まれ。看護師として東北の病院に勤務後、ホスピスで有名な大阪の病院で勤務。長年の臨床経験を活かし、地元の鶴岡に貢献したいと思い、訪問看護ステーションを開設することになりました。心身や身体に病気や障害を抱えながら療養生活を送っている方々、子供から高齢者の方々まで安心して在宅での暮らしができるように、トータル（総合）的な視点で、皆さまの「その人らしさ」を尊重しながら、**24時間365日**、「笑顔と真心」でサービスを提供いたします。

（経歴） 仙台の病院に勤務後、渡米しシアトルのカレッジ在学中、現場の訪問看護やホスピス等で学ぶ。帰国後、ホスピスで有名な大阪の病院へ勤務。急性期・慢性期、救急、消化器、呼吸器、循環器、外科、脳外科、整形、ホスピスを経験、一般病棟での緩和ケア・家族ケア構築に努め、院内ナース教育部も歴任。その間、看護学校の医学英語講師。大阪府洋上研修リーダーとして北京、上海、韓国の東洋医学を見学。国際看護学会（ソウル）に参加、日本での国際助産師学会で通訳を務める。2001年～ニューヨークやカイロで生活。ニューヨーク州立大学卒業後、仙台青葉学院短期大学看護学科助教として勤務。3.11の東日本震災後の子供たちのグリーフケア・ワークに携わる。その後、帰鶴し山形県「第三号研修」実地指導員、福祉・障がい児デイサービスを経験。山形県の養護学校に勤務し、医療的ケア児の気管内チューブ抜管時の為の再挿入に働きかけ、全国後駆、山形県でようやく可能となる。2018年NHKやままる「医療的ケア児」出演。イトオテルミー温熱療術師 ◆出版物：「モスビーの看護の辞典」（医学書院）の共同翻訳，1997。（メディア執筆：医学書院、月刊ナーシング、メディカ出版、読売新聞等）

## 気分が沈んだ時は、 利き手でない手を使ってみよう

利き手は脳と密接に関係します。

\* **非利き手**を使うと脳の情報の流れが変わります。行動に対して意識する時間が増え、過去・未来でなく脳が「**現在**」を捉えるようになります。

他にもメリット；意識向上、集中力アップ、怒りを抑える効果

## 免疫カアップおすすめ



秋の健康に  
goodな食材

きのこ

### おすすめの理由！

- ・免疫カアップ
- ・ビタミンやミネラルが豊富
- ・インフルエンザの予防、高血圧予防、コレステロールも下げるよ。



## ぶち・ビッグニュース



住み慣れた家で、少しでも家族と一緒に過ごしたいと、訪問依頼を受けました。吐気・嘔吐と痛みが強くて夜もゆっくり眠れませんでした。QOL向上のために、主治医と薬を検討しました。吐気もやや軽減し、家族と居間でTVを見ることも出来ました。シャワー浴の後は、決まってアイスを食べることもできました。食べたい物を食べたい時に、家族にリクエストして「おいしい〜！」と食べることができ嬉しそうでした。

家族一人ひとりに「ありがとう」と言葉を交わし、「ふるさと」の歌を歌っていてもいながら、かけがえない時間を持ってました。

—あなたに出会えてありがとう。

素晴らしいご家族と出会えてありがとう。

—ナース・〇—



\* 相談の方はご連絡下さい。

鶴岡市城北町1-26 TEL・fax; 0235-25-3203